

7月27日(土)に 大学習会 を開きます

元同僚の篠原幸子さん、ジャーナリストの山口正紀さん 来たる!!

今、私たちに最も必要なことは、誰にでもわかりやすく確信をもって守大助さんの無実を訴えられるように、事件の真相を学び、広げることではないでしょうか。

そこで、茨城の会では守大助さんの元同僚の篠原幸子さんと、ジャーナリストの山口正紀さん(元読売新聞記者)をお招きして、北陵クリニック筋弛緩剤冤罪事件の大学習会を計画しました。

最も身近にこの事件を見てきた篠原さんは、なぜ守さんが冤罪のターゲットにされたのか、取り調べの自分の証言がどのように変えられていったのか等々、具体的で生々しい体験をお話いただけます。また、山口さんは、この事件の冤罪性をわかりやすくジャーナリストの目で真実を解き明かしてくれるに違いありません。茨城の支援運動に大きなはずみをつけてくれる機会となるでしょう。

結成総会に引き続いて、守さんのご両親も駆けつけていただけることになりました。皆さんお誘いあわせてお越し下さい。

(守さんを支援する茨城の会事務局長 大名 章文)

日時 7月27日(土) 午後1時30分から
会場 茨城県青少年会館
資料代 500円

♪今後の日程♪

- 5月16日(木) 守さん支援する会事務局会議(18:30~翔事務所)
- 6月13日(木) 水戸駅宣伝・署名行動(18:00~19:00,水戸駅南口)
- 6月19日(水) 仙台地裁要請行動・署名提出
- 6月20日(木) 守さん支援する会事務局会議(18:30~翔事務所)
- 6月23日(日) 茨城県母親大会 ※署名要請
- 7月18日(木) 守さん支援する会事務局会議(18:30~翔事務所)
- 7月27日(土) 大学習会(13:30~ 茨城県青少年会館)



仙台・北陵クリニック筋弛緩剤冤罪事件

守大助さんを
支援する茨城の会

ニュース

発行：2013年5月16日 第2号

連絡先：〒310-0062 茨城県水戸市大町3丁目1-24はばたきビル 電話 029-231-4555

題字：川崎敏明さん(守る会代表世話人)揮毫



再審無罪の実現のため
皆様方のご協力をお願いします

「守さん支援茨城の会」代表世話人
沼田 吉隆(歯科医師)

新緑の候、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。このたび、私は、「守大助さんを支援する茨城の会」の代表世話人に選出されました。さて、今の日本では布川事件の桜井昌司さん、杉山卓男さんの冤罪事件に見られたように冤罪で苦しめられている人たちが沢山います。布川事件で再審無罪を勝ち取った、この茨城での皆様方の取組とこれまでの経験を活かし、冤罪のない世界をめざし、世論と

運動を強めていきたいと思っております。

そして私と同じ医療の現場で、准看護師として活躍していた守大助さんの冤罪を一日も早く晴らすために、全国の『守る会』、『支援する会』と連携し、弁護団とも力を合わせて、再審開始決定を勝ち取りたいと願っています。

再審無罪を実現するために、皆様方のご協力、ご支援をよろしくお願い致します。

引き続き守大助さんへ激励の私信を!!

宛先は以下のとおりです。多くの方からの激励をお願いします。なお、秋に予定している千葉刑務所での面会の条件としても、大助さん宛の私信送付が必要です。

〒264-8585 千葉県若葉区貝塚町192 守大助様



— 5・3憲法フェスタに参加しました —

財政強化のための模擬店を出店と 「守大助さん支援」の署名、カンパを実施

爽やかな五月晴れの下で行われた憲法フェスティバル。「支援する会」は、救援会水戸支部と一緒に「イカの姿焼きとスープギョーザと飲み物」をメインに販売し、署名コーナー、



募金箱も設置して「守大助さん支援」を訴えました。イカ焼きもスープギョーザも好評で完売。売上はもちろん、署名も92筆、募金協力も3,700円近くのが寄せられ、元気づけられる取り組みとなりました。

会場中央では、同時進行で「What's えん罪」(救援会県本部主催)のテント交流(菅家利和さんと桜井昌司さんを囲んだ)にも多くの人が集まり、相互にえん罪支援を目的とした成果を上げることができました。



— 4/9 署名行動を行いました —

4月9日、午後6時から水戸駅南口で守大助さん支援の宣伝・署名行動を行いました。支援する会代表世話人のお一人である沼田先生が、1時間フルに事件の概要と支援のお願いを訴えられました。

当日は、地元水戸市はもちろん、日立市や土浦市、笠間市などから15名が参加し、チラシ450枚を配り、23筆の署名が集まりました。布川事件のことは知っている、という通行人もおり、冤罪事件が引き続けていることは許せないと、訴えに共感していました。

回数を重ねて、この筋弛緩剤冤罪事件の認知度も高めていきましょう。



第2回 水戸駅宣伝・署名行動

是非ご参加下さい!

2回目の街頭宣伝は下記のとおり行います。参加者が多ければ多いほど署名も集まります。ぜひお誘いあわせてご参加下さい。

6月13日(木)

午後6時から7時

水戸駅南口・ペDESTリアンデッキ

事務局で「再審請求書」の学習会を行いました。

役員会で「仙台・北陵クリニック筋弛緩剤冤罪事件」の守大助さんは冤罪だと確信するためには、まず学習が必要との議論がありました。その手始めとして事務局メンバーで「再審請求書」の学習会を行うことにしました。

その第1回目学習会が5月7日(火)に開催され、11名が参加しました。

私の下手な話でしたので理解がむずかしくなかったかもしれません。

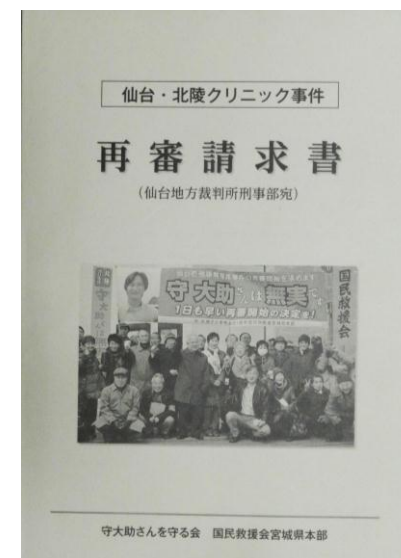
討論の中では、池田正行教授の「A子さんの診断に関する意見書」鑑定だけで再審

が勝ちとれるのか、他の4人の患者の検証(立証)はどうなのかなどの疑問も出されました。

そうした疑問を解消するため、仙台地裁の一审確定判決を取り寄せ学習することになりました。

また、7月27日(土)には元同僚の篠原幸子さんとジャーナリストの山口正紀さんを招いての学習会が計画されています。

**(守さんを支援する茨城の会
事務局次長 鈴木謙治)**



無罪の確信を得るためにぜひ一読を

事務局の学習会でテキストとして使用した「仙台・北陵クリニック事件 再審請求書(仙台地方裁判所刑事部宛)」は、左記のものです。学習をすすめ無罪の確信を得るためにぜひ一読ください。

一部、500円です。残部がありますので必要な方は「翔」事務所または最寄りの事務局員までお申し出ください。